

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスおはな		
○保護者評価実施期間	2026年3月1日		2026年3月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44	(回答者数) 36
○従業者評価実施期間	2026年3月1日		2026年3月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会性・コミュニケーションの発達を促すことに重点をおき、個別や集団などさまざまな形態の療育を行っている	<ul style="list-style-type: none"> <li>ESDM・CAREなどエビデンスに基づいた専門的な知見を取り入れる</li> <li>個々の状態をアセスメントし、ひとりひとりに合わせた支援を実施する</li> <li>集団療育の中でも必要に応じて個別的な対応を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフの研修機会を確保し、個々のスタッフのスキルアップを図る</li> <li>幼稚園・保育園との連携により、日常生活の中での状態をアセスメントし、療育で獲得した社会性やコミュニケーションの力を生活全般に汎化できるように促す</li> </ul>
2	保育士・児童指導員・作業療法士・公認心理師といった多職種がかかわり、多様な視点で支援を実施する	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定の領域にかかわらず、5領域全般を意識した多様な視点で、子どもの状態を評価する</li> <li>子どもの課題だけでなく、強みを把握し、生活の中で生かすことができるように支援を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各職種の視点を全体で共有する場をさらに意識して確保する</li> </ul>
3	子どもだけでなく保護者の支援にも重点的に取り組んでいる	<ul style="list-style-type: none"> <li>個別療育は保護者同席で行い、保護者が子どもに対する理解を深められるようにする</li> <li>日々の送迎や定期的な面談などで保護者とやりとりし、お子さんについて保護者と共通理解に立って支援できるようにする</li> <li>保護者教室の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の保護者のニーズに応じて、フレキシブルに面談の機会を設定するなど、保護者ひとりひとりに合わせた支援を行う</li> </ul>

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・法人外の第三者評価などが実施されていない	・法人外との連携が不足している	・自立支援協議会への参加など、法人外とのつながりを作る場に積極的に参加する
2	・地域の幼稚園・保育園などとの連携が不十分なところがある	・保育所等訪問支援事業の周知不足	・保育所等訪問支援を実施し、個々の子どもの支援のみならず、地域の幼稚園・保育園との関係づくりに努める
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年3月31日				
事業所名		公表日 2026年3月31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>		各活動ごとに部屋を分け、場所と活動内容を一致させることで理解しやすいように配慮しています。	老朽化している設備について、随時修繕等の対応を行います。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>		個別療育は1対1、集団療育では最大6人に対して職員5人が対応可能な体制を整えています。職員が研修・外勤で不在にする際の代替職員も確保しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		部屋の中もついでなどを使用し構造化することで、理解しやすく落ち着ける環境になるように配慮しています。	事業所入り口の階段が長く、運動面の課題のあるお子さんには介助や配慮が必要な状況です。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		日々の清掃に加え、温度湿度管理等、できるだけ快適に過ごせる環境となるよう配慮しています。	経年劣化が見られるため、適宜施設設備の更新を実施していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		課題への取り組みは個別の部屋を使用し、遊びの際にも必要に応じて個別の部屋で職員がついて遊ぶことができます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		法人全体で取り組んでおり、全職員で各部署の目標設定および半期ごとの目標達成状況を共有しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		年に一度保護者からの評価を実施し、保護者の意向の把握とともに、業務の改善に努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>		毎日の打ち合わせを実施するとともに、定期的な職員との個別面談を実施し、その内容を業務改善につなげているか。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	第三者による外部評価は実施できておりません。	第三者による外部評価の実施を検討します。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		ESDMやCAREといった専門的な療法の研修を職員全員が受講するとともに、法人内、事業所内での研修も実施しています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>		支援プログラムを作成し、ホームページ上で公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		療育中での行動観察、保護者からの日常生活の様子聞き取り、発達検査などのフォーマルなアセスメントを総合的に組み合わせたアセスメントを実施しています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		事前に職員間で支援計画や目標設定について検討し、児童発達支援計画を作成しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		毎回の打ち合わせや振り返りの際に、目標とそれに沿った対応の確認を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		療育中での行動観察、保護者からの日常生活の様子聞き取り、発達検査などのフォーマルなアセスメントを総合的に組み合わせたアセスメントを実施しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		児童発達支援ガイドラインのねらい及び支援内容を踏まえ、それぞれのお子さんに合わせた具体的な目標と支援内容を記載しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		毎回事前の打ち合わせを行い、その中で活動プログラムの立案を行っています。	

	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		変化に対する苦手意識があるお子さんがいることを前提に、負担のない程度に変化を持たせたプログラムを策定するようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		集団で活動する負担が大きいお子さんは個別活動の時間を多くとるなど、お子さんの状況に合わせた支援を実施しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		毎回の集団療育の前に全職員で打ち合わせを行い、支援の内容、お子さんひとりひとりへの対応、役割分担を確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		毎回の集団療育の後に全職員で振り返りを行い、その日のお子さんの状況、取った対応、次回以降の配慮点を確認しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		日々の支援は記録に残すとともに、児童発達支援管理責任者が確認を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		お子さんの状況のアセスメントや保護者の意向やニーズを確認した上で定期的に見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		責任者とともに可能な限りそのお子さんの担当者が出席しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		同法人の医療機関とは定期的に対面でミーティングを行っています。他法人の医療機関とは書面を中心としたやりとりを必要に応じて行っています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>		幼稚園入園に際しての相談や保育所等訪問支援事業を活用した連携を行っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	<input type="radio"/>			書面による情報提供が中心であり、直接の情報共有は実施できておらず、今後の課題とされます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	<input type="radio"/>		月1回自閉症発達障害支援センターの職員から助言を受ける機会を持つとともに、職員も外部研修に参加しています。	
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		自立支援協議会こども部会主催の交流会、研修会に全職員が参加しています。	
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		地域マネジメント事業の受け入れとともに、児童発達支援センター研修を可能な限り全職員が受講しています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			保護者や子どもたちのニーズがあれば今後実施を検討します。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		毎回の送迎の際に、必ず口頭で保護者にその日の活動の様子を報告し、同時に家庭や園での様子をお伺いする機会としています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>			保護者教室は実施している年度と実施できていない年度があります。年齢や発達課題に応じたフレキシブルな内容になっていないことも課題です。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>		見学や契約の際に個別にご説明を差し上げています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>		個別面談や日々の療育の際に、毎回個別におこさんとも保護者ともやりとりし、意向を確認する機会としています。	

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		個別面談を行って、保護者とやりとりし、同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		個別面談や日々の療育の際に、毎回個別におこさんとも保護者ともやりとりし、意向を確認する機会としています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○		保護者や子どもたちのニーズがあれば今後実施を検討します。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		相談体制について周知を行い、申し入れがあった場合は迅速に対応しています。	
	41	定期的な通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		月1回の通信の発行により、活動予定を共有しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		記録の管理を厳密に行うとともに、写真の取り扱いや医療機関との連携に際しては、書面での同意をいただいています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		音声言語だけでなく、コミュニケーションカードなどを用いることで、個々に合わせた手段で意思疎通が図れるように支援しています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		保護者や子どもたちのニーズがあれば今後実施を検討します。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			策定は行っていますが、周知が不十分のため、今後周知の徹底が必要とされます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			策定は行っていますが、周知が不十分のため、今後周知の徹底が必要とされます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		契約時に保護者に児童票への記入を依頼し、状況を確認しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	保護者の申告に基づく対応を行っています。アレルギーだけでなく、保護者の方針に合わせたおやつを提供を行っています。	医師の指示書に基づく対応も、今後検討が必要と思われます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		安全計画を策定し、定期的な環境のチェックと改善を実施しています。	必要な安全管理を実施しているが、保護者への周知は不十分であり、今後周知を徹底する必要があります。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		必要な安全管理を実施しているが、保護者への周知は不十分であり、今後周知を徹底する必要があります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例があった場合には、スタッフ間で共有し、再発防止やさらなる事故の防止に努めています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		法人内の会議を定期的に行うとともに、職員に対する研修も行っています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		実際に身体拘束の実施や計画に記載している方はおりませんが、そのような場合には十分な説明を実施する予定です。		

公表

保護者様からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービスおはな
------	-------------

公表日 2026年3月31日

利用児童数 44

回収数36

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 お子さんの活動に合わせた環境が設定されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎回、色んな仕掛けをして楽しく思う とても良いです サポートが手厚い 建物が古く、階段が狭かったり、OTの場所まで遠かったりと先生達が大変そう 特性に合わせて、視覚から情報が取りやすいような環境設備や整理整頓がしっかりされています。 集中しやすい物の配置だったり、使わないものは隠されていて、こちらも勉強になります	これからもお子さんにとって理解しやすく、集中して楽しく取り組めるような環境設定や対応を行っていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切ですか。	97.2%	2.8%	0.0%	皆さん資格をお持ちで、対応も素晴らしいと思います。 専門的にみてアドバイスできるので安心 決して子どもの行動を否定せず、適切なかわりについて教えていただけるのもとてもありがたいです。 専門性についてはよく分かりませんが、先生方は子どもを否定せずに色々なアドバイスをくれるのでありがたいです。子どもの良い面をおしえてもらえます。 専門的な資格を持った先生方が多くいらっしゃいます。	これからもスタッフ一同専門性の向上に努めたいと思います。
	3 事業所の設備は、お子さんや保護者様が安全に使えるよう配慮されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	ドアの上に鍵があったりと、安全に配慮されていると思います ちょっと狭い お部屋までの階段が少し狭く急ですが、子供が握りやすい高さの位置に手すりがついているので安心できます。 鍵が子供の届かない高い位置に設置してあったり、扉が二重になっていたり工夫が見られます。	引き続き安全面に配慮していきます。 建物も定期的にメンテナンスし、お子さんが安全かつ快適に過ごせるよう配慮します。
適切な 支援の 提供	4 お子さんや保護者様のニーズや課題が客観的に分析されたうえで、個別支援計画書が作成されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	ニーズに合わせて設定していただいています。 個別に対応くださるので安心 とても専門性が高く子どもの様子がすぐ良くわかるように記載していただいているので、毎回勉強させていただいています。 とても細かく成長を見てくださり、その都度成長に合わせて課題が設定されていてとてもありがたいです。困り事も細かく相談にのっていただいています。	今後もお子さんや保護者の方のニーズを踏まえて、支援計画書を作成してまいります。
	5 活動プログラムや対応はお子さんの状態に合わせて工夫されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	集団に入っていけない場合や母子分離が難しい場合など、細やかに対応していただいています。 的確な対応が良いです 子どもが疲れていそうな時は無理させないようにご対応いただいているのでありがたいです。 子ども自身も楽しみにしており本人も楽しそうに通っていただいているので先生方の対応に感謝しています。 新しい活動でステップアップし、以前行った活動で自信をつけられている様に見える	今後もお子さんの状態に合わせて無理なく安心に過ごせる場であることを第一に、それぞれのお子さんに合わせた活動やプログラムを検討していきます。
	6 見学や契約の際に支援の内容、契約の内容などについて、丁寧な説明を受けましたか。	100.0%	0.0%	0.0%	しっかり分かりやすく丁寧に説明を受けています。 何故必要なのか分かりなかった 細かな活動内容をその狙いも含めて丁寧に説明していただけました。 説明が丁寧で、お部屋や絵カードの工夫がわかりやすかった。	今後とも丁寧なご説明に努めています。ご不明な点がございましたら、いつでもスタッフにご確認ください。
保護者 への 説明等	7 毎回の利用の際のお子さんの状況が、保護者様に適切に伝えられていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	付き添いさせていただいているので、大体は把握していますが、離れている場面の様子なども教えていただいています。 毎回で安心 決して子どもの行動を否定せずポジティブな伝え方をしてくださることで、子どもの気持ちも尊重して下さっていると感じます。 毎回の活動のお迎え時に詳しく説明していただいています。 毎回丁寧に療育状況を伝えてもらっています 保護者からの質問や相談にもすぐに回答してもらえます。 子どもが出来たこと、良いことを聴けると嬉しいし、親の精神が安定する。ただ本人の課題についても聴きたい。	保護者のみなさまにはいつも送迎のお手間をおかけしております。これからも毎回保護者様とお子さんの様子を丁寧に共有していければと思っています。
	8 保護者様に対しての支援計画書の説明、面談や育児に対するアドバイスなどの支援が適切に行われていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	困ったことがあれば、気軽に相談でき、アドバイスをくださったりしています。 面談時や、個別療育時、集団療育のお迎えの時に些細なことでも報告したり相談しやすい雰囲気です。 素人の私にもわかりやすく子育ての具体的な対応について教えていただいています。ありがたいです。 いつも愛情を持って細かくみていただけて、感謝しています。 利用日でない日に電話しても相談にのってもらえてありがたかった。 報告内容では様子がわからず具体例を聞くことがある	これからも保護者の方とお子さんの状態について具体的に共有しながら、日常生活の中での関わり方について、保護者の方と一緒に考えていければと思います。
	9 保護者様と職員の間で、お子さんの発達状況や課題について共通理解がされていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	きちんとされています。 今後の課題に対してどう対応するべきかをわかりやすく教えてくれます。個別療育時に課題や目標に対しての先生の声かけの仕方、対応などを実際に見て学べるので家庭でも取り入れやすく日々勉強になっています。 私以上に子どもの課題に気付いてくださるので、教えていただき、共通理解につながっていると思います。 職員の評価が良く、親の感じる焦りと乖離していることがある いつも丁寧に相談にのっていただいています。	日々の送迎や個別療育などで、保護者の方と丁寧にお子さんの状態を共有していければと考えております。支援計画書のご説明時以外にも、必要に応じて面談を実施いたしますので、ご希望の方はいつでもお申し出ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	10 お子さんや保護者様からのご指摘、ご相談に対し、迅速かつ適切に対応されていますか。	86.1%	13.9%	0.0%	苦情や指摘をしたことがない（複数の方から同様のコメントをいただきました） 直ぐに反映してくれた	気になる点がございましたら、いつでもスタッフまでお申し出いただければと思います。
	11 定期的にお便りなどで活動予定や内容をお知らせされていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	月に1度、お便りで活動内容を読ませてもらっています。 毎回読むのが楽しみです	これからもおたよりを通して、療育の様子を共有できれ
	12 個人情報に十分配慮されていますか。	97.2%	2.8%	0.0%	特に気になることはありません	個人情報についてご不安な点がある場合には、遠慮なくお申し出ください。
非常時等の対応	13 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルが作られ、その説明を受けていますか。	75.0%	16.7%	8.3%	説明されたが覚えていない マニュアルがわからない	マニュアルは1階待合室に備え付けてあります。今後の契約の際には左記のマニュアルについても丁寧に説明したいと思います。
	14 非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	80.6%	19.4%	0.0%	参加したことはありませんが、されているようです。 よく解らない。短時間利用のため必要性が分からない 利用して間もないので訓練の状況はわからない。	集団療育ではお子さんも参加する避難訓練を実施しています。 保護者の方にも訓練の様子についてお伝えしていきたいと思います。
満足度	15 お子さんは通所を楽しみにされていますか。	97.2%	2.8%	0.0%	通園して幼稚園よりおはなが好きと子供が言っています。 車に乗せた時やお出かけの準備を始めると毎回先生のお名前を言い、担当の先生が大好きでおはなに行くのが楽しいと思ってるのが伝わってきて親としてもすごく嬉しいです。 体調不良で休まなくてはいけないときも泣いて嫌がるほど、通所を楽しみにしています。 「おはな」に行きたくないと言ったことは一度もない 今日はおはな行ける？と聞いてくることが多く、楽しみにしていると感じている。 おはなさんが大好きで帰りたいなくなっています。	来所を楽しみにしてくれているお子さんが多いことをうれしく思います。来所渋りがある方はスタッフまでご相談ください。スムーズに入室できるように、楽しく過ごせるようにお子さんに合わせた対応を行いたいと思います。
	16 事業所の支援に満足されていますか。	97.2%	2.8%	0.0%	本人の程度に沿った対応をしてくれて、安心できます。 ときわこども発達センターとの連携が早く親子共に日々の生活がよい方向に向かうことができました。迅速に対応してくれた先生方に感謝しています。 とても満足しています。 本人が楽しみに通える安心な場所ではある。しかし本人の課題解決につながっているのかはわからない。	これからもお子さんが安心して楽しめる場であるとともに、他機関とも連携しながら、お子さんにとって課題をクリアし、発達を促される場となるように、スタッフ一同努めたいと思います。
	17 個別療育の内容に満足されていますか。 (個別療育利用の方のみ)	100.0%	0.0%	0.0%	先生のこと大好きで、楽しそうにしています。遊びの内容も、本人の成長を促すものだと思います。 先生の対応方法や声かけなど目の前で実際に見れるので学びになることが沢山あり、家庭でも取り入れさせてもらっています。家庭での子供の状況を先生に話しやすく、以前より成長した部分やできたことを一緒に喜んでくれるのでとても信頼しています。 長期休みに利用し、自分の事を色々話すと、気持ちの整理ができたり、ストレス発散になっていると思います。 子供の成長を実感しています。 どんどん言葉が増えてきており、ものの共有なども少しずつできるようになってきたので大変嬉しいです。	これからも保護者の方と同じ場を共有し、お子さんに対する共通理解を図りながら、お子さんが安心して大人とかわかり、対人的意識やコミュニケーションの力をつけていくことができるように、努めたいと思います。
	18 集団療育の内容に満足されていますか。 (集団療育利用の方のみ)	96.7%	3.3%	0.0%	先生が個別についているので、本人は安心して活動できているようです。 先生にフォローしていただきながらお友達との関わりが取れるのでとてもありがたいです。	これからもお子さんが安心して過ごせること、その中で集団での活動や友達とのかわりの成功体験を積めるように、スタッフ一同サポートしていきたいです。
	19 保護者様への対応について満足されていますか。	100.0%	0.0%	0.0%	いつも笑顔でご対応くださるので、お話できるとホッとします。 スタッフさんに、いつも色々な話を聞いていただいてありがたいです。	保護者のみなさまには、いつも当事業所の運営についてご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。保護者の方とお子さんの発達やかわいらしさを共有できることを、スタッフ一同とてもうれしく思っています。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。
その他	20	<p>これからもよろしくお願ひします。 いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。 行きだけでも送迎があると嬉しい どの先生も子供の成長を細かく見てサポートしていただき、大変感謝しています。 定期的に面談もしっかりといただき、子供の様子や丁寧にご伝えてくれてありがとうございます。 おはなさんに通うようになってから、言葉が増え、成長がみられて、とてもありがたいです。これからもよろしくお願ひ致します。</p>				